

# つき組担任・ちゅ先生

今年、開園53年目を迎える、卒園生が7400人を超える緑ヶ丘幼稚園（有馬篤樹園長）。

そんな多くの卒園生を送り出す同園。つき組（年少）の担任を務める田貝千夢（ちゅ）先生も卒園生（7回）のひとり。そして父親の力さんも卒園生（7回）といふ親子一代で通う先生だ！ 写真。有馬園長は「ちゅ先生は園児の頃から変わらない笑顔が印象的。素敵なご両親の愛情をしつかり受け成長し、やる気いっぱいの先生になりました」と微笑む。

同園で教育実習を行つたちゅ先生は「先生の仕事を大変だろうな」と迷つたというが、「私が卒園した特別な園で頑張つてみたいと思つた。両親も背中を押してくれました」と笑顔で話す。今では園児と充実した日々を過ごす。

先生になって一年目。園児と向き合い頑張つている姿は保護者からの信頼を得ているという。「子どもの成長を一緒に喜べる先生になりたい」と目標を語つた。



取材に応じる有馬篤樹園長とちゅ先生

**緑ヶ丘幼稚園**  
☎042-375-6755  
多摩市和田712



詳しいは  
コチラからHPを

**2024年度  
2歳児クラス 「ひよこ教室」募集**

**対象** 2025年度緑ヶ丘幼稚園入園予定で、下記の年齢のお子様  
2歳児(2021年4月2日生～2022年4月1日生)

**期間** 2024年5月～2025年3月

**場所** 緑ヶ丘幼稚園ひよこ教室(専用保育室)

**「たいそう」「えいご」「リトミック」が好評です**

願書受付は  
**1/12(金)午前8時～**

新年を迎え、有馬園長に緑ヶ丘幼稚園の現状を聞いた。「幼稚園教育に対する期待が高まっていることを感じる。体力、精神力、人間力に対する教育が必要で、特に丈夫な体と適応力を養うことには生きる力になり『わが子に生きる力をつけたい』という保護者は増えている」と話す。

幼稚園の園庭には、文科省の厳格な設置基準が設けられている。だからこそ同園では広い園庭で、のびのびと育てる教育に力を入れている。「広い園庭があることで多様な活動ができ、質の

高い教育が提供できる。心身の成長を伸ばすこと、今の子どもたちに質の高い教育を行つていけば」と話した。

## 幼稚園の現状は



有馬園長は「幼い頃から良質な幼稚園教育を受けさせたい」との声に応え、家庭環境や年齢など対象の幅を広げて受け入れている。「時代の変化とともに幼稚園教育は子どもたちに大事なことを教えている。『生きる力』を養うことを、これからも続けていきたい」と抱負を語った。

同園には、ちゅ先生と父親の力さん

開園53年目・緑ヶ丘幼稚園